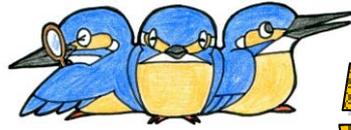


カワセミ通信



No.82

5月

発行：彩湖自然学習センター

発行日 H29.5.8

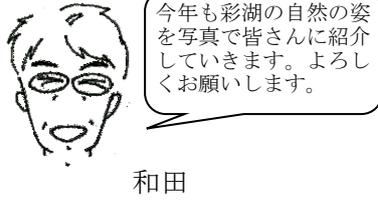
～彩湖は 最高、さあ行こう！～

平成29年度がスタートして1か月が過ぎました。生き物^{かんさつ}観察には最高の季節です。職員^{しよくいん}一同、皆様^{みなさま}のご来館をお待ちしております。今年度もよろしくお願ひします！

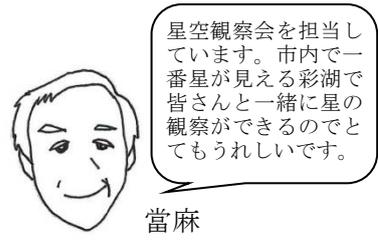
職員紹介



小山



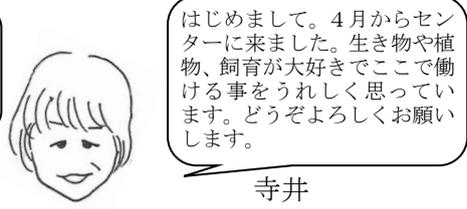
和田



當麻



高津



寺井



山本

祝 彩湖完成20周年

今年、彩湖が完成して20周年になります。今月号は、彩湖の豆知識を集めました。センターを訪れたときは、屋上から彩湖の大きさや役割を確認してみましょう。

その1 彩湖を造った理由

日本の川は、大雨が降るたびに^{はんらん}氾濫して大きな被害を出しています。彩湖ができる前の荒川では、数年に一回、大きな洪水がありました。その対策として^{はねくらばし}笹目橋から^{あきがせ}羽倉橋（秋ヶ瀬公園の北側）の間に^{ちょうせつち}荒川第一調節池を造ることになり、昭和55年建設開始から17年間の期間をかけて平成9年5月14日に完成しました。彩湖は、この調節池の一部です。

その2 彩湖の水

彩湖の水は、荒川から水道用水を集める^{あきがせしゅすいせき}秋ヶ瀬取水堰の近くから入れています。彩湖には、水道水に使えるきれいな水を1,060万トン貯めることができます。降雨が少なく、荒川の水が不足した時、この水を水道用水として荒川に戻しています。



平成11年9月豪雨時の彩湖

その3 彩湖の大きさ

彩湖は外周 8.5 km、皇居 1 周の 1.6 倍の長さです。幸魂大橋より南側は自然保全のため、立入り禁止となっています。北側には、戸田マラソンのコースにもなっている 1 周 4.6 km のランニングコースがあります。

その4 洪水調整

大雨で荒川の水が急に増えて起こる災害を防ぐため、調節池を囲む堤防の少し低くなっている場所（越流堤）から 25m プール約 13 万杯分の水を荒川第一調節池に一時蓄えることができます。

その5 彩湖を造った時の土のゆくえ

彩湖を造る前、ここは田んぼや畑でした。湖を造る際に深く削った土は、堤防を高く頑丈にする工事に使われました。

その6 ダムカード

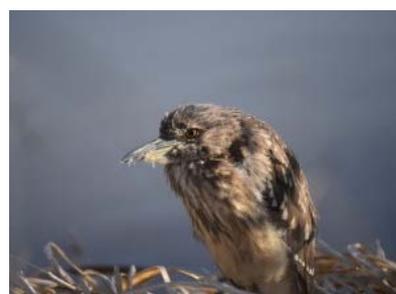
彩湖は、平地にあるダムです。センターでは、見学の記念にダムカードを差し上げています。（右図）



お知らせ 一緒に自然観察をしませんか？

センター周辺をスタッフがご案内します。短い時間でも、季節ごとに様々な生き物に出会うことができます。ご希望の方は、3階の事務室にお声がけください。

※授業中や講座中など、ご案内するスタッフが不在の場合もあります。ご了承ください。



☆彩湖自然学習センター

〒335-0031 埼玉県戸田市大字内谷 2 8 8 7 番地

※Tel 048-422-9991

※開館時間 午前10時から午後4時30分まで

※休館日 毎月の第2・4・5月曜日（休日を除く）
毎月末日（土曜日・日曜日・休日を除く）

※ホームページ

(<http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>)

